

技術開発本部研究発表会の開催

12年度技術開発本部研究発表会が12月19日に第87回、年が明けて1月30日に第88回が開催され、明日の技術開発本部を背負う若手研究者、各回6名が発表を行った。

発表会は研究成果の報告と本部長始め幹部や所員との活発な質疑をとおした若手の育成を目的として開催している。

第87回発表会・発表内容・発表者

シミュレータ結合による系統解析の精度向上に関する研究	電力技術研究所 系統チーム	 SURESH CHAND VERMA
配電ケーブルの増容量化に関する研究	電力技術研究所 配電チーム	 市野 高行
ボイラ出口管寄部の劣化予知診断に関する研究	電力技術研究所 材料チーム	 藤田 明吾
水力発電所取水口における渦防止対策の研究	電力技術研究所 水理チーム	 内藤 斉
アマモ場造成に関する基礎研究	電気利用技術研究所 水産資源チーム	 中西 嘉人
プロパン冷媒空冷ヒートポンプ・チラーの開発	電力技術研究所 空調・熱供給チーム	 長 伸朗

第87回はヴァルマ研究副主査が全て英語で、質問のやり取りを行い、聴講者はまるで、海外での発表会である様な雰囲気を十分に味わうことができた。第88回は当初から質問が相次ぎ、活発な意見交換が行われ、予定終了時間を大幅に超え盛況に終了した。今年度は更に2回開催予定。

第88回発表会・発表内容・発表者

ホストへの新しい共通アクセス方式に関する研究	電力技術研究所 情報通信チーム	 内田 智之
アラメ・カジメ藻場の生育環境に関する研究	電力技術研究所 水産資源チーム	 大西 隆
原子力用破裂板の劣化機構に関する研究	電力技術研究所 原子力チーム	 伊藤 圭介
ダム漏水量の変動メカニズムに関する研究	電力技術研究所 構築チーム	 遠藤 大輔
連続式アニール装置への遠赤外線の利用研究	電力技術研究所 電気応用チーム	 河村 和彦
燃料電池システム用バイオガス発生装置の開発	電力技術研究所 燃料電池チーム	 上柳田 正

特許流通フェアに出展

特許流通フェアは、特許流通市場を活性化させ新規事業の創出と企業の技術力向上等をはかるために、平成9年度から全国9つの地域で特許庁と通産局等により開催されています。

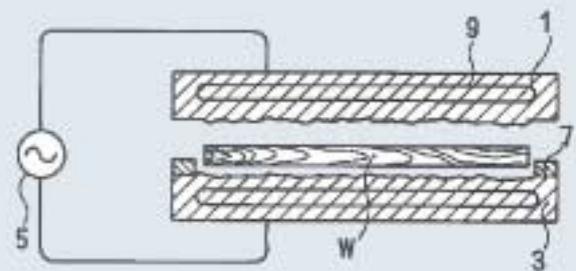
当社は、名古屋市で開催される特許流通フェアに初回より参加しています。平成12年度は106の出展者と

4,500名の来場者を集め12月14日から15日にかけて名古屋国際会議場において開催されました。当社は、「木材・木質材料の加飾加工方法」(特開平6-254812 共有権利者 静岡県)について出展して、多くの来場者に紹介を行いました。これからも、広く一般に活用できる特許について流通をはかっていきたいと考えています。

【要約】

【目的】 プレス成形により立体模様を賦形する木材・木質材料の加飾加工方法において、加工物の表面に損傷が発生するおそれなく、かつ、再現性良好に彫刻模様等の立体模様を形成可能とすること。

【構成】 木材・木質材料からなる加工物Wを、プレス成形1、3により塑性加工して立体模様を賦形する加飾加工方法。加工物Wを、湿潤・加熱状態にして可塑性化した後、該加工物に、誘電加熱により乾燥させながら設定形状に徐々に近接させて塑性変形を経させ、ドラインセットを形成させる。



「木材・木質材料の加飾加工方法」
(特開平6-254812 共有権利者 静岡県)